

年間到達目標		生命の移り変わりや自然の約り合い学習し、基本的な概念や原理・法則を理解する。	
教科書・副教材等		改訂生物（第一学習社）・改訂新生物・スクエア最新図説生物（第一学習社）	
学期	月	学習内容	学習のねらい
	4	第4章 環境と動物の反応（生物） 1. 刺激の受容	眼の構造と働きについて学習し理解する。 耳の構造と働きについて学習し理解する。
	5	2. 神経系	神経系の構造とその仕組みについて学習し理解する。
	中間調査範囲		
	6	3. 動物の反応	かき刺激による行動について学習し理解する。
	7	第5章 内部環境とその恒常性 1. 内部環境としての体液	体液の働きと循環について学習し理解する。
期末調査範囲		感覚器の構造と働き・神経系・体液の働きと循環	
〔備考〕 関心・意欲・態度・思考・判断・観察・実験の技能表現を授業中の態度や提出物によって学期成績のおよそ20%を評価します。 知識・理解を期末調査によって学期成績のおよそ80%を評価します。			
	9	2. 恒常性の維持	自律神経系とホルモンについて学習し理解する。
	10		
	中間調査範囲		
	11	第1章 遺伝情報とその発現（生物） 1. 遺伝子本体 DNA	DNAの構造について学習し理解する。 DNAの複製について学習し理解する。
	12	2. 遺伝情報とタンパク質の合成	タンパク質合成とその働きについて学習し理解する。
期末調査範囲		自律神経系・ホルモン・DNAについて・タンパク質合成・酵素	
〔備考〕 関心・意欲・態度・思考・判断・観察・実験の技能表現を授業中の態度や提出物によって学期成績のおよそ20%を評価します。 知識・理解を期末調査によって学期成績のおよそ80%を評価します。			
	1	人間活動と地球環境の変化	地球環境問題について学習し理解する。
	2		
	3		
	学年末調査範囲		地球環境問題
〔備考〕 関心・意欲・態度・思考・判断・観察・実験の技能表現を授業中の態度や提出物によって学期成績のおよそ20%を評価します。 知識・理解を学年末調査によって学期成績のおよそ80%を評価します。			
評価の観点	内 容		評 価 方 法
関心・意欲・態度 (5)%	自然現象に関心をもっている。 自然現象を探究する意欲を示している。 自然現象を探究する学習態度を示している。		おもに学習活動への参加のしかたや態度と 観察・実験・実習・宿題などの提出物をもとにして評価をします。
思考・判断 (5)%	さまざまな自然現象を観察して疑問や不思議さを感じる。 さまざまな自然現象を実証的・論理的に考える。 さまざまな自然現象を分析的・総合的に考察する。 さまざまな自然現象を事実に基づいて科学的に判断できる。		おもに学習活動への参加のしかたや態度と 観察・実験・実習・宿題などの提出物をもとにして評価をします。 一部は定期調査で評価をします。
観察・実験の技能・表現 (10)%	観察・実験・実習の技能を習得している。 観察・実験・実習を通して科学的に探究する方法を身につけている。 観察・実験・実習の過程・結果・結論を表現している。		おもに学習活動への参加のしかたや態度と 観察・実験・実習・宿題などの提出物をもとにして評価をします。 一部は定期調査で評価をします。
知識・理解 (80)%	自然現象について基本的な概念や原理・法則を理解している。 自然現象について基本的な知識を身につけている。		おもに定期調査で評価をします。 一部は宿題などの提出物で評価をします。
〔担当者からのメッセージ〕 授業には、忘れ物をしない、遅刻をしない、欠席をしないこと。提出物は期限を守って完成させて提出すること。			